



平成 27 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 K I ホールディングス株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 掛川 隆
 (コード番号 6747 東証第 2 部)
 問 合 せ 先 取締役 若林 秀和
 (TEL 045-826-6711)
 当社の親会社 株式会社 小糸製作所
 代 表 者 名 取締役社長 大嶽 昌宏
 (コード番号 7276 東証第 1 部)

平成 27 年 9 月期 第 2 四半期累計期間における特別損失の計上及び 業績予想値と決算値との差異、並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 10 月 27 日に開示しました平成 27 年 9 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想について、特別損失の計上により業績予想値(連結・個別)と本日公表の決算値に差異が生じたので、お知らせいたします。

あわせて最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 27 日に開示しました平成 27 年 9 月期 通期の業績予想について下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の航空機シート部門における損害賠償問題につき、一部顧客より提訴を受け訴訟中ではありますが、従来は和解を前提としていたものの、この度、近々に判決が出される見込みとなり、当該判決で想定される損害賠償金額を最新の動向に基づき算定の上、4,123 百万円を損害賠償引当金繰入額として特別損失に計上するものであります。

2. 第 2 四半期累計期間(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)業績予想値と決算値の差異について (1) 差異の内容

－ 1. 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,800	百万円 4,900	百万円 4,900	百万円 3,600	円 銭 86.85
今回実績(B)	30,578	4,489	4,429	△1,093	△26.37
増減額(B-A)	△3,221	△410	△470	△4,693	—
増減率(%)	△9.5	△8.4	△9.6	—	—
(ご参考)前年同期実績	32,340	4,846	4,673	3,239	78.14

－ 2 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 100	百万円 △500	百万円 2,000	百万円 2,900	円 銭 69.96
今回実績(B)	158	△420	659	△2,772	△66.89
増減額(B-A)	58	79	△1,340	△5,672	—
増減率(%)	58.3	—	△67.0	—	—
(ご参考)前年同期実績	144	△549	343	1,135	27.39

(2) 差異の理由

- ―連結：売上高は、公共事業向け売上の減少に伴い、前回発表予想に対し減収となりました。
利益につきましては、営業利益および経常利益は売上の減少に伴い減益となり、四半期純利益は、特別損失の計上により前回発表予想に対しまして減益となりました。
- ―個別：売上高は、補給部品の出荷が計画より促進されたことにより、前回発表予想に対し増収となりました。
利益につきましては、営業利益は売上の増加に伴い改善いたしました。しかしながら、経常利益は子会社からの配当金の受取り時期が下期へ繰延べとなったことに伴い減益となり、四半期純利益は特別損失の計上に伴い減益となりました。

3. 平成 27 年 9 月期 通期(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日) 予想数値の修正について

(1) 修正の内容

― 1. 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 56,500	百万円 6,200	百万円 6,200	百万円 4,000	円 銭 96.50
今回修正予想(B)	56,500	7,000	6,600	△200	△4.83
増減額(B-A)	―	800	400	△4,200	―
増減率(%)	―	12.9	6.5	―	―
(ご参考) 前期実績	56,003	7,022	6,915	3,937	94.97

― 2 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 200	百万円 △1,000	百万円 2,800	百万円 3,700	円 銭 89.26
今回修正予想(B)	200	△1,000	2,300	△900	△21.71
増減額(B-A)	―	―	△500	△4,600	―
増減率(%)	―	―	△17.9	―	―
(ご参考) 前期実績	311	△1,066	1,852	2,577	62.17

(2) 修正の理由

売上高は、連結、個別ともに前回予想に対し変更はありません。
利益につきましては、連結営業利益は原価低減および経費削減により増益となる見込みであります。
連結経常利益は、個別業績における航空事業安全対策費が増加するものの、営業利益までの増益により前回予想に対し増益となる見通しであります。
当期純利益におきましては、航空機シート事業に係わる特別損失計上などにより、前回発表予想に対し減益となる見通しであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上